# OFFICIAL MATCH DAY PROGRAM

発行：関西学生サッカー連盟
2011年7月7日発行

PRIME MINISTER CUP

JUFA
Japan University Football Association

第35回　総理大臣杯
全日本大学サッカートーナメント
2011年7月7日（木）準決勝

写真：中央大（優勝候補を破り歓喜！）/撮影：藤田 望

■7月7日(木)＠大阪長居第２陸上競技場　《第１試合》15:30 KICK OFF 明治大学－大阪体育大学

ともにフィジカルの強さと固い守備を誇る両校。先制点を奪うことが、悲願のファイナリストへとつながりそうだ。明治大はＤＦ 4, 丸山祐市（４年）を累積警告による出場停止で欠き、ＭＦ10, 三田啓貴（３年）も負傷欠場の見込みだが、全員が運動量を上げてその穴をカバーできるか。神川明彦監督は「相手がどうこうより、まず自分たち」と話す。大阪体育大は１回戦がＰＫ戦までもつれ込み、疲労も気になるが、ＦＷ10, 脇睦は「疲れたなんて言っていられない。チームのために１点でも多く取りたい」と意気込む。互いのプライドをかけた一戦となる。　（読売新聞大阪運動部　岡田 浩幸）

《第２試合》18:00 KICK OFF 中央大学－浜松大学

流通経済大に大勝した中央大と、ロスタイムでの劇的勝利を挙げた浜松大。波に乗るチーム同士の戦いは、中盤での攻防を制した側に歩がありそうだ。中央大は、激しいプレスでボールを奪い、速攻が持ち味。中央大の佐藤健監督は「流経に勝ったからには、負けるわけにはいかない」。浜松大は、しっかり中盤でボールを回し、相手の隙を突くスタイルだ。長澤和明監督は「勝った勢いは、ついて回るから」と不敵な笑みを浮かべ、セミファイナルに臨む。

（読売新聞大阪運動部　安田 栄一）

# 第35回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント
## 2011年7月5日(火) 2回戦 於：大阪長居第2陸上競技場 GAME RESULT

## 浜松大学ＶＳ国士舘大学 15:30 KICK OFF

浜松大と国士舘大の一戦は、試合の流れが行ったり来たりする、我慢比べとなった。

５分。浜松大の右ＣＫから、ＭＦ 8,増田誠也（４年）の鋭いクロスをＤＦ11,関嶋順起（４年）が押し込み先制。これで国士舘大もエンジンがかかり、９分は守備の裏に抜け出したＦＷ10,吉野峻光（４年）が同点弾。２４分には、相手陣でボールを奪うと、ワンタッチパスをつないで速攻を仕掛け、最後はＭＦ11,岩崎晃也（４年）が押し込んだ。

だが２７分には、国士舘大のＤＦ 6,奥田秀吉（４年）が退場し、流れが浜松大に傾きかけたが、国士舘大も堅守で粘る。

浜松大も決して攻め急がず、機会が訪れるのをじっくり待った。そして６３分、ＰＫをＭＦ 8,増田誠也が決めて追いつき、延長目前の９０＋２分、グラウンダーのクロスをＦＷ 9,村松知輝（３年）が滑り込んで押し込み、劇的な勝利を挙げた。

「粘り強く戦えた。ベスト４はノルマだから、ここまで来たら一番上まで頑張りたい」と浜松大の長澤和明監督。パスをつないで相手がほころぶのを待ち、そこを突くスタイルを貫いて初の４強進出を勝ち取ったのだから、監督の口から威勢の良い言葉が漏れるのもうなづける。

（読売新聞大阪運動部　安田栄一）

### 浜松大　３－２　国士舘大

◇出場選手

| 浜松大 | 国士舘大 |
|---|---|
| 1 佐野 恭佑 | 30 石田 昇平 |
| 3 徳武 正之 | 2 西山 峻太 |
| 4 鍋田 圭吾 | 6 奥田 秀吉 |
| 13 後藤 亮太 | 3 今瀬 淳也 |
| 11 関嶋 順起 | 28 瀬川 和樹 |
| 5 土田 太陸 | 9 金子 昌広(→29 橘 一輝) |
| 18 大町 将梧(→12 大石 明日希) | 7 佐藤 優平 |
| 8 増田 誠也 | 5 生方 翼(→13 朴 成彬) |
| 10 大槻 優平(→22 浜田 康寿) | 11 岩崎 晃也 |
| 7 神谷 嶺輔 | 19 田中 俊哉 |
| 9 村松 知輝 | 10 吉野 峻光(→27 進藤 誠司) |

◆得点(アシスト)

浜松大　5分 11 関嶋 順起( 8 増田 誠也,10 大槻 優平)
国士舘大　9分 10 吉野 峻光
国士舘大　24分 11 岩崎 晃也( 7 佐藤 優平)
浜松大　63分 8 増田 誠也
浜松大　90+2分 9 村松 知輝(22 浜田 康寿)

## 流通経済大学ＶＳ中央大学 18:00 KICK OFF

### 流通経済大　０－２　中央大

◇出場選手

| 流通経済大 | 中央大 |
|---|---|
| 1 増田 卓也 | 21 ｼｭﾐｯﾄ・ﾀﾞﾆｴﾙ |
| 8 保戸田 春彦 | 2 田港 周平 |
| 3 山村 和也 | 3 藤村 将世 |
| 4 乾 大知 | 4 大岩 一貴 |
| 5 中里 崇宏 | 13 今井 智基 |
| 7 村瀬 勇太 | 7 渡部 一平 |
| 10 関戸 健二 | 8 田仲 智紀 |
| 14 河本 明人(→ 9 上條 宏晃) | 15 田辺 圭佑(→ 6 渡辺 大斗) |
| 15 椎名 伸志(→23 古川 大士) | 19 椎名 正巳(→14 澤田 崇) |
| 30 ｸﾞﾚｲﾌﾞｽ ｼﾞｮｼｭｱ | 9 林 容平(→20 皆川 佑介) |
| 18 中美 慶哉(→27 内山 俊彦) | 11 安 柄俊 |

◆得点(アシスト)

中央大 16分　9 林 容平(11 安 柄俊)
中央大 77分 11 安 柄俊

中央大は、相手のミスにうまく乗じて確実に得点を重ねた。会心の試合内容で、優勝校に挙げられた流通経済大を打ち破った。

中央大は、前線の選手が中盤で激しいプレスをかけ、「ポゼッションサッカー」を掲げる流通経済大の攻撃を分断した。１６分には、２２歳以下日本代表の流通経済大ＤＦ 3,山村和也（４年）が、「ニアに蹴るか、ファーに蹴るか迷った」というキックミスをきっかけに、ＦＷ 9,林容平（４年）が先制点を奪った。その後も選手の運動量は衰えることなく、中盤を支配。速攻から、ＭＦ 8,田仲智紀（３年）、林が幾度となく相手ゴールに迫った。７７分には、左サイドを突破したＭＦ14,澤田崇（２年）が、流通経済大・山村に倒されてＰＫを獲得。ＦＷ11,安柄俊（３年）が落ち着いて決め、勝負あり。

５月の関東リーグで０―２で敗れた相手に雪辱を期した中央大。佐藤健監督は「借りを返すという気持ちが選手から伝わってきた。安心して試合を見られた」と、開口一番、選手をねぎらい、２試合連続ゴールの林も「今はサッカーが楽しい。優勝したい」と誓った。流通経済大は山村の調子が最後まで戻らず、ＤＦ 6,比嘉祐介（４年）も２２歳以下日本代表でけがを負い、出場できなかったのが響いた。

（読売新聞大阪運動部　安田栄一）

# 第35回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント
2011年7月5日(火) 1回戦 於：J-GREEN堺・メインフィールド GAME RESULT

## 桃山学院大学ＶＳ明治大学 15：30 KICK OFF

苦しみながらも明治大が底力を発揮した。荒れたピッチコンディションの中、主導権を握ったのは、テンポよくボールをつなぐ桃山学院大だった。ＭＦ38,道上隼人（２年）が左サイドを駆け上がり、何度も好機を演出。明治大は守備に追われる時間帯が続いたが、センターバックの 4,丸山祐市（４年）を中心に粘り強くはね返した。

後半に入っても桃山学院大ペースは変わらない。だがシュートが決まらない。桃山学院大の楚輪博監督が「うちの形」と話すサイド攻撃を再三繰り返すが、最後の部分で精度を欠いた。

そんな中、先制したのは我慢を重ねた明治大だった。８０分、右サイドからＭＦ12,豊嶋剛平（４年）がクロス。ＭＦ20,岩渕良太（３年）が折り返したボールを、２分前に途中交代で入ったばかりのＭＦ19,梅内和磨（２年）がけり込んだ。終盤の桃山学院大の猛攻も凌ぎきり、明治大が７年ぶりの４強入りを決めた。

試合後、楚輪監督は「勝ちどころを知っている」と相手を称えた。関東リーグでは６位と苦しむ明治大だが、神川明彦監督は「強いチームと試合をさせてもらって、いい経験ができている」と話したように、手応えをつかんだ１戦となった。

（読売新聞大阪運動部　岡田 浩幸）

### 桃山学院大　０－１　明治大

◇出場選手

| 桃山学院大 | 明治大 |
|---|---|
| 21 園 謙太朗 | 1 高木 駿 |
| 2 中嶋 亮 | 15 小川 大貴 |
| 37 谷口 功 | 3 吉田 啓祐 |
| 28 朴 斗翼 | 4 丸山 祐市 |
| 30 草野 雄也 | 14 松藤 正伸 |
| 18 須ノ又 諭 | 12 豊嶋 剛平 |
| 15 面家 康生 | 6 楠木 啓介 |
| 38 道上 隼人 | 7 田中 恵太(→19 梅内 和磨) |
| 14 山瀬 彰也(→22 松本 翼) | 18 矢田 旭 |
| 11 齋藤 達也 | 20 岩渕 良太(→28 三橋 隼斗) |
| 36 中東 優治(→16 加藤 潤) | 11 阪野 豊史 |

◆得点(アシスト)

明治大 80分 19 梅内 和磨(20 岩渕 良太)

## 北海道教育大学岩見沢校ＶＳ大阪体育大学 18:00 KICK OFF

### 北海道教育大 ０－１ 大阪体育大
### 岩見沢校

◇出場選手

| 北海道教育大 | 大阪体育大 |
|---|---|
| 1 岩田 健太郎 | 1 松本 智広 |
| 8 藤間 俊弥 | 12 皆口 裕司 |
| 11 鈴木 雄太 | 4 濱上 孝次 |
| 14 船場 俊介 | 3 菅原 渉 |
| 3 廣瀬 拓哉 | 5 馬場 将大 |
| 27 阿部 大翔 | 8 松澤 憲伸 |
| 22 上原 拓郎 | 17 小竹 一輝(→ 2 池永 航) |
| 9 内田 圭祐 | 7 廣岡 太貴 |
| 29 竹内 清弥 | 11 金 亨勳(→22 渡邉 悠介) |
| 15 大地 優貴(→31 岡井 奨悟) | 6 山本 大稀 |
| 28 葛西 大(→ 7 菅原 頌大) | 10 脇 睦 |

◆得点(アシスト)

大阪体育大 44分 10 脇 睦

大阪体育大が攻守に強さを見せた。

前半から主導権を握ったのは大阪体育大。その攻撃の軸は、前線のＦＷ10,脇睦（３年）とＦＷ 6,山本大稀（２年）だ。脇が１８６cmの長身を生かしたポストプレーで起点となり、山本がドリブルで仕掛けて北海道教育大岩見沢校（以下、北教岩）の守備陣をかき回す。守っては 4,濱上孝次（３年）、3,菅原渉（３年）の両センターバックが１対１で強さを発揮した。

先制点は４４分だった。大阪体育大のコーナーキック。一度はクリアされたボールを脇が冷静にけり込んだ。「ごっつあんゴール」と謙遜するが、そこにいるのがＦＷの仕事。貴重な先制点は、チームに落ち着きをもたらした。

後半は同点ゴールを目指す北教岩が攻勢に出る。１回戦・高知戦で２ゴールを挙げたＤＦ28,葛西大（１年）が果敢に狙うも、決めきれない。大阪体育大は「相手が前がかりになってきたので、単純に裏を狙った」と濱上が話すとおり、カウンター狙い。１本の縦パスで何度も北教岩ゴールを脅かした。

１回戦で審判に抗議したとして坂本康博総監督がベンチ入りできなかったこの試合。選手がたくましさを見せ、優勝した２００８年以来の４強入りを決めた。

（読売新聞大阪運動部　岡田 浩幸）

# みんなが愛する サッカーのように 心をひとつに

**サッカーを通して私たちにできること**

**～Loop to football～**

グッズの収益の一部は支援金となります

**記念タオルや**
**チームストラップなど発売！**
～ご観戦の記念に・・・～

**まずは、ゲートにGO !!**

## 2011年度 第35回 総理大臣杯 全日本大学サッカートーナメント
## (PRIME MINISTER CUP 2011)

【会場】

キンチョウスタジアム・大阪長居スタジアム
大阪長居第2陸上競技場
J-GREEN堺・三木総合防災公園陸上競技場

☆決勝戦は読売テレビにて7/10(日)深夜放送予定

**7/9(土)**
キンチョウスタジアム 14:00

**7/7(木)**
- 大阪長居第2陸上競技場 18:00: 0 { 0-1, 0-1 } 2
- 大阪長居第2陸上競技場 18:00: 3 { 1-2, 2-0 } 2
- 大阪長居第2陸上競技場 15:30: 0 { 0-0, 0-1 } 1
- 大阪長居第2陸上競技場 15:30: 0 { 0-1, 0-0 } 1

**7/5(火)**
- 長居第2 18:00: 1 { 1-0, 0-1, 0-0, 0-0 } 1 (5 PK 4)
- 長居第2 18:00: 1 { 1-0, 0-2 } 2
- 長居第2 15:30: 0 { 0-1, 0-0 } 1
- 長居第2 15:30: 2 { 0-0, 2-1 } 1
- J-GREEN堺 15:30: 0 { 0-1, 0-0 } 1
- J-GREEN堺 15:30: 0 { 0-2, 0-1 } 3
- J-GREEN堺 18:00: 0 { 0-1, 0-1 } 2
- J-GREEN堺 18:00: 2 { 1-0, 0-1, 1-0, 0-1 } 2 (4 PK 2)

**7/3(日)**
- 長居スタジアム 18:00: 流通経済大学 vs 仙台大学
- 長居スタジアム 15:30: 新潟経営大学 vs 中央大学
- キンチョウ 15:30: 阪南大学 vs 浜松大学
- キンチョウ 18:00: 国士舘大学 vs 福岡大学
- 三木防災 18:00: 中京大学 vs 桃山学院大学
- 三木防災 15:30: 広島経済大学 vs 明治大学
- J-GREEN堺 15:30: 高知大学 vs 北海道教育大学岩見沢校
- J-GREEN堺 18:00: 大阪体育大学 vs 早稲田大学

| | 流通経済大学 | 仙台大学 | 新潟経営大学 | 中央大学 | 阪南大学 | 浜松大学 | 国士舘大学 | 福岡大学 | 中京大学 | 桃山学院大学 | 広島経済大学 | 明治大学 | 高知大学 | 北海道教育大学岩見沢校 | 大阪体育大学 | 早稲田大学 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 2年連続8回目 | 2年連続27回目 | 2年連続5回目 | 3年ぶり12回目 | 3年ぶり9回目 | 6年ぶり4回目 | 4年連続19回目 | 3年連続28回目 | 2年連続20回目 | 4年ぶり7回目 | 3年ぶり3回目 | 2年連続10回目 | 11年連続21回目 | 初出場 | 2年連続17回目 | 3年ぶり16回目 |
| | 関東1 | 東北 | 北信越 | 関東4 | 関西1 | 東海2 | 関東5 | 九州 | 東海1 | 関西3 | 中国 | 関東3 | 四国 | 北海道 | 関西2 | 関東2 |

**大会プログラム好評発売中！！** ～選手情報が満載　1冊1,000円～
**前売りチケット発売中！！** ～準決勝以降は有料。ゲートにて絶賛発売中～